

同時発表

国土交通省記者クラブ
新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ(新潟)
富山県政記者クラブ
黒部市政記者クラブ

平成20年5月16日
河川局海岸室
河川局防災課
河川局治水課

高波災害対策検討委員会 第2回委員会の開催について

平成20年2月24日、低気圧による激しい高波により、富山県黒部市、入善町及び朝日町の下新川^{しもにいかわ}海岸において海岸堤防が被災するとともに、越波等による住家の破壊や浸水被害等が発生しました。

このため、国土交通省では「高波災害対策検討委員会」を設置しましたが、次のとおり第2回委員会を開催しますのでお知らせします。

1. 日時：平成20年5月30日(金) 12:20～17:30

現地視察 12:20～15:20

委員会 15:30～17:30

2. 場所：現地視察：生地、芦崎、神子沢他

委員会：黒部市国際文化センター コラーレ マルチホール

富山県黒部市三日市20 tel:0765-57-1201

3. 検討事項：・今回の高波災害の特徴と課題

・今後の対策の基本的方向

・中間とりまとめ(骨子)

4. その他

・現地視察中のカメラ撮りは可能です。なお、委員等への取材については、生地地先のみに限ります。

・本委員会は公開です。なお、カメラ撮影については冒頭のみに限ります。

問い合わせ先

国土交通省 河川局 (代表 03-5253-8111、河川局海岸室直通03-5253-8471、河川局
防災課直通03-5253-8459、河川局治水課直通03-5253-8455)

海岸室 課長補佐 高橋 裕輔(内線36-332)

防災課 課長補佐 高木 優(内線35-772)

治水課 課長補佐 山本 恵太(内線35-582)

北陸地方整備局(代表025-280-8880、河川部河川計画課直通025-280-8958)

河川部 河川計画課長 山本 悟司(内線3611)

高波災害対策検討委員会について

1．高波災害対策検討委員会の目的

平成20年2月24日、低気圧による激しい高波により、富山県黒部市、入善町及び朝日町の下新川^{しもにいかわ}海岸において海岸堤防が被災するとともに、越波等による住家の破壊や浸水被害等が発生した。

このため、高波や越波の発生メカニズム、浸水前後の避難行動や情報伝達等について検証し、下新川^{しもにいかわ}海岸における対策を検討するとともに、全国的な見地から、今後のハード及びソフト両面で海岸保全や水防などの減災対策のあり方を検討することを目的に、本委員会を設立するものである。

2．委員会の構成

委員長	河田 恵昭	(京都大学防災研究所巨大災害研究センター長・教授)
委員	石井 隆一	(富山県知事)
	石田 啓	(金沢大学大学院自然科学研究科教授)
	魚津 龍一	(朝日町長)
	櫻井 敬子	(学習院大学法学部教授)
	佐藤 慎司	(東京大学大学院工学系研究科教授)
	諏訪 義雄	(国土技術政策総合研究所河川研究部海岸研究室長)
	田中 淳	(東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター長)
	堀内 康男	(黒部市長)
	宮村 忠	(関東学院大学工学部教授)
	山本 孝二	(株式会社ハレックス取締役会長)
	米澤 政明	(入善町長)

敬称略、委員は五十音順

(事務局) 国土交通省河川局海岸室、治水課、防災課、北陸地方整備局河川部

3．スケジュール(予定)

本年3月18日(火)に第1回開催

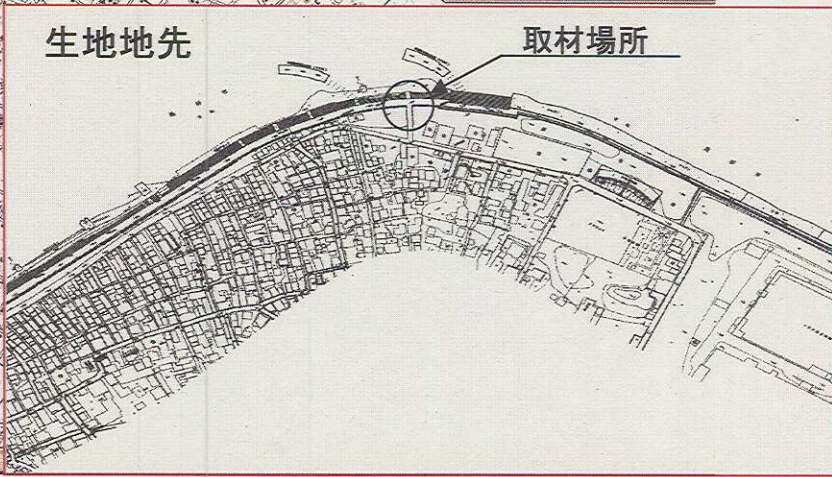
本年5月30日(金)に第2回開催

本年6月頃までに3回程度開催し、中間的にとりまとめ

現地視察行程及び取材場所



時刻	予定
12:20	現地視察出発
↓	
12:40	生地着
↓	
13:00	取材
↓	
13:10	生地発
↓	
13:25	芦崎着
↓	
13:45	芦崎発
↓	
13:55	神子沢着
↓	
14:15	神子沢発
↓	
14:25	吉原着
↓	
14:35	吉原発
↓	
15:20	会場到着



現地視察問合せ先
 北陸地方整備局 (代表 025-280-8880)
 (河川計画課直通025-280-8958)
 河川部 河川計画課長 山本 悟司 (内線3611)
 河川計画課課長補佐 丸山 準 (内線3612)

国際文化センター
 コラーレ

凡例
 ● 現地視察箇所
 ● 委員会会場